

# CONTENTS

## イントロダクション

- 企業理念 ..... P.01
- 表彰制度×人的投資 ..... P.02
- マイスター制度×潜在能力の解放 ..... P.04
- 価値創造の軌跡 ..... P.06
- 成長シナリオ ..... P.08
- 目次・統合報告書2025の見どころ ..... P.10

## マネジメントメッセージ

- トップメッセージ ..... P.12
- 資本配分（キャピタルアロケーション） ..... P.16

## 価値創造の源泉

- 価値創造プロセス ..... P.18
- 6資本の強化 ..... P.20
- ビジネスモデル ..... P.22
- バリューチェーン ..... P.24
  - 商品・サービス開発・仕入れ ..... P.26
  - 店舗運営・集客・販売 ..... P.27
  - 販売（EC） ..... P.28
  - 配送・設置・アフターサービス ..... P.29
- ステークホルダーエンゲージメント ..... P.30

**編集方針**  
当報告書はビックカメラの価値創造プロセスや事業戦略、ESG情報等、全てのステークホルダーの皆様に分かりやすく報告することを基本方針とし、開示フレームワークを意識しながら財務情報と非財務情報をまとめ、どのように長期にわたり価値を創造するかを説明する「統合報告書」として発行しています。本報告書に記載されていない詳細な情報については、当社ホームページにて情報を開示しています。  
企業サイト <https://www.biccamera.co.jp>

## さらなる価値創造に向けて

- 中期経営計画の進捗 ..... P.32
- 特集：店舗を起点とした顧客接点の拡大と新たな体験価値の創出 ..... P.34
- 各社事業戦略 ..... P.35
- サステナビリティ ..... P.36
- 人財戦略 ..... P.38
- 環境 ..... P.46
- 社会 ..... P.48

## 価値創造の基盤

- ガバナンス ..... P.50
  - 役員一覧 ..... P.50
  - コーポレート・ガバナンス ..... P.52
  - リスク管理／情報セキュリティ／コンプライアンス ..... P.56
  - 社外取締役メッセージ ..... P.58

## 企業・財務データ

- 財務レビュー ..... P.60
- 企業情報 ..... P.62
- グループネットワーク ..... P.63

**対象範囲**  
本報告書はビックカメラグループ全体を報告対象にしていますが、一部データと取り組みについては、株式会社ビックカメラの活動を対象に報告しています。  
**対象期間**  
本報告書は原則として2024年9月1日～2025年8月31日を対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の活動内容も報告内容に含まれています。  
**発行日** 2026年2月

# 統合報告書2025の見どころ

## トップメッセージ

従業員の幸せを起点に“人の力”を成長の源泉とし、お客様に喜んでいただける価値向上を追求。売上高1兆円達成を通過点に、さらなる挑戦と成長を見据えています。

詳細 ▶ P.12-15



## 資本配分（キャピタルアロケーション）

安定的なキャッシュ・フロー創出を基盤に、財務規律を維持しつつ成長投資と株主還元を両立し、企業価値向上を図ります。

詳細 ▶ P.16-17



## 人財戦略

従業員の主体性と専門性を引き出す人的資本経営を進め、人財育成・健康経営・DE&Iを通じて成長を支える環境を整えることでエンゲージメント向上を目指しています。

詳細 ▶ P.38-45



## ガバナンスの高度化

社外取締役を活かした監督強化と、3線モデルに基づくリスク管理、内部通報を含む多層的なコンプライアンス体制で経営の透明性と信頼性を高めています。

詳細 ▶ P.50-59

